

21-03-11

## 環境省と国立公園オフィシャルパートナーシップを締結

名古屋鉄道株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:安藤隆司)および名鉄観光サービス株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:大西哲郎)は、2021年3月10日(水)、環境省と国立公園オフィシャルパートナーシップを締結しました。

これからも、地元自治体や関係団体等と連携して国立公園の貴重な自然環境を守るとともに、全国の国立公園への旅行商品の造成や各種媒体での情報発信に努めてまいります。これらを通して、国立公園の利用促進及び周辺地域の活性化に繋げていくことで、名鉄グループとして持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 国立公園オフィシャルパートナーシッププログラムについて

環境省と民間企業・団体が相互に協力し、日本が世界に誇る国立公園の美しい景観と魅力を世界に向けて発信することで、国内外からの利用者拡大や人々の自然環境保全への理解促進、国立公園周辺の地域活性化につなげるためのパートナーシッププログラムです。2016年11月に設立され、現在(2021年2月末現在)、鉄道会社や航空会社、旅行会社など84社が締結しており、今回新たに21社が締結し105社になりました。

※名鉄グループとしては2020年10月に濃飛乗合自動車株式会社が締結しています。



### 国立公園 オフィシャルパートナー

#### 2. 今後の取り組み概要

- (1) 国立公園を目的地に含む企画乗車券及びツアーの販売並びに高速バスの運行による国立公園への誘客
- (2) 保有する情報発信媒体における国立公園を目的地に含む企画乗車券やツアーの商品紹介による国立公園の魅力発信
- (3) 訪日外国人旅行客誘致に向けたWEBサイトや旅行博の出展等、海外セールスを通じた国立公園の魅力発信
- (4) 保有する情報発信媒体における国立公園オフィシャルパートナーである旨の明示及び国立公園オフィシャルパートナーロゴマークの掲載

以上